



2021~22年度 D-2700 No. 30 2022年5月27日

小倉ロータリークラブ 週報

R I テーマ：“奉仕しよう”**みんなの人生を豊かにするために”**

R I 会長：シェカール・メータ 氏

(所属：インド、カルカッタ-マハナガル RC)

地区テーマ：“取り組もう 基盤強化と超我の奉仕”

地区ガバナー：貴 正義 氏(所属：福岡南 RC)

クラブテーマ：“原点回帰！ 魅力ある楽しいクラブへ”**～会員増強とインパクトのある奉仕～**

会長 棚 巍 / 幹事 佐竹 信也

**表紙写真(一の俣桜公園)**

水没した枯れ木と青い水面が幻想的な公園です。ダム湖に色とりどりの鯉が泳いでおり、しばらく時間を忘れて眺めました。近くに一の俣温泉があり、知る人ぞ知る穴場の癒しスポットです。

【写真撮影：藤澤 修司 会員／令和4年5月／下関市にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30**事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com****事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F TEL(531)1727 FAX(522)4333****クラブ会報委員会 委員長：城 健一郎 副委員長：竹中 休義**

委員：久保田 彰、平野由太郎、藤澤 修司、安田堅太郎、伊藤 泰

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか**本日の例会 第3513回**

- ・ロータリーソング “四つのテスト”
- ・地区研修・協議会報告

第3511回 例会 記録**5月13日(金) 普通例会**

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “2700 のマーチ”
- ・青少年関係の卓話

第2700地区青少年奉仕委員長
岡本 勇治 氏

な状態の国もありますので注意が必要ですが、気違いに刃物的ですので怖いですね。一方コロナの方は、多くの人が久し振りに行動が緩和され動いたので増加傾向にありますが、ウイズコロナ的に捕らえていく事になるのでしょうか？ 又、今迄行動が抑えられていたのでこの際少しでもお客様を取り戻したいと言う衝動に駆られ、安全対策を無視して行動を取り大変な事故を起こし、かえって「泣きっ面に蜂」的にになった事件も有りました。良い教訓にしなければなりません。ところで、私の年度は、残り一ヶ月半となりました。この15日は、若松の日帰り旅行と洗身会が行われます。二つの行事が重なり大変でしょうが、残り時間がありませんのでお許しを頂いて楽しく有意義に過ごしましょう！ 又、21日は早朝清掃、22日には清掃登山です。何かと多忙な月で皆さんの予定も立て込んでいますが、万象お繕り合わせの上ご協力をよろしくお願いします。

会長の時間**棚 巍 会長**

このGWの期間中、久し振りに家族と共に過ごされた方も多数いらっしゃると思います。家庭の味は如何だったでしょうか？ 私は、田舎の方で農業のまね事をやり、転勤族の方の様に単身赴任的な事をやりました。ところで、ウクライナの問題は、攻撃が止む事なく続けられ、多くの国民又、ロシア軍の尊い生命が失われました。「人の命は地球より重い」と言われますが、プーチンには、全く通用しないのでしょうか！ 又、戦争とはこう言った物なのでしょうネ！ 我々には馬鹿げた行動にしか見えません。しかし、その様な愚か者をトップに据えたのは国民自身なのです。又、近隣諸国にもこの様

幹事報告**佐竹 幹事**

既にご案内しておりますとおり、来週20日（金）の例会は22日（日）に変更して、春の清掃登山を実施します。後ほど社会奉仕委員会より説明がありますので、よろしくお願ひいたします。

2週間後の5月27日の例会は、ホテルの都合により会場が29階のリーガトップに変更となります。エレベーターで最上階までお上がりください。

現在の席は6月までとなっています。6月末までにぜひテーブル会合を開いていただけたらと存じます。

出席報告

袖須 委員長

2021年7月1日：65名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ	出席率
当日の出席	70名	43名	—	70.05%
先週の出席	70名	46名	19名	91.94% 修正後

◆ゲスト 1名 (卓話者)

◆ビジター 1名

・内藤 法徹 氏 (小倉西)

5月 お誕生日・結婚記念日

おめでとうございます

親睦活動委員会 嶋岡 浩之 委員長

Birthday

佐久間庸和 宮島 俊司
甲木 正子 加藤 守夫



Wedding

伊井 雅明
佐久間庸和
吉野 浩実
豊川 智彰
遠藤 直人



委員会報告

クラブ会報委員会

城 委員長

『ロータリーの友 5月号』の中から記事を3点紹介いたします。

①今月は青少年奉仕月間ということで、若年化する薬物パンデミック」という特集が組まれています。若者の間で急増している大麻の乱用について警鐘を鳴らす記事となっています。

②ウクライナにおけるロータリーの活動が紹介されています。クリミアおよびドンバス地方には7クラブ計110人の会員がいましたが、現在残るのは2クラブ14人となっています。ウクライナの他地域では62クラブ、計1100人の会員が活動を行っており、平和のためのプロジェクトとして、地雷撤去活動の支援や地雷に負傷者のためにリハビリテーションセンター設置などを行っています。

③25頁には、第2700地区の貫正義ガバナーによる第2700地区の取り組みについての紹介記事が出ています。東京2020パラリンピック女子マラソン金メダリストの道下美里さんへの特別表彰の一場面ということで、道下さんより金メダルを掛けられた貫ガバナーと道下さんとのツーショット写真も掲載されています。

社会奉仕委員会

八尋 副委員長

①来週は金曜日の例会がありませんので、来週21日(土)の小倉駅前早朝清掃のご案内をいたします。朝6時に小倉駅南口1階モノレール側にお集まりください。お車の方はステーションホテルの駐車場が開放されていますのでご利用ください。小倉RCのロゴが入ったジャンパーの着用と、感染予防の観点から軍手の使用を推奨しております。

②その翌日、22日(日)は清掃登山例会です。今回は足立山麓を清掃いたします。当日は、9時40分に小倉北区黒原にある忠靈塔に集合してください。お車の方は、増田会員のご好意により増田クリニックの駐車場を開放していただけますので、そちらにお停めください。徒歩5分の場所にあり、詰めて17台停められます。当日の流れですが、山裾を清掃しながら足立公園展望広場まで行き、そこでお弁当を食べ、また忠靈塔に戻って解散します。その後、本村会員のご好意により、近隣のご自宅にて懇親の時間を設けています。締め切りは16日(月)です。本格的な登山はありませんが、大変気持ちの良い場所ですのでぜひご参加ください。

ニコニコ献金

宮島 副SAA

2,000円 : 累計金額 305,000円

袖須 亮太郎 君

「北九州のJAZZ文化を未来へ」をテーマに夢追いジャズコンサートが、7月17日(日)14時から北九州芸術劇場で開催されます。北九州市が公演する「生涯現役夢追い塾」の卒業生が企画して運営するこのコンサートも今回が12回目となります。本日受付にチラシを置かせて頂きました。弊社OBが実行委員長をしている関係から、今回紹介させて頂きました。チケットご希望の方は袖須までお申し付けください。よろしくお願ひいたします。

青少年関係の卓話

第 2700 地区青少年奉仕委員長

岡本 勇治 氏

『第 2700 地区の青少年奉仕』



5月は青少年奉仕月間です。各ロータリアンの責務の一つは、年齢 30 歳までの若い人すべてを含む青少年の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来を確実なものとするために青少年の生活力を高めることによって、青少年に将来への準備をさせることです。すべてのクラブと

地区は、青少年の基本的ニーズを支援するプロジェクトに着手するよう奨励されています。基本的ニーズとは、健康、人間の価値、教育、自己開発あります。

青少年のための R1 常設プログラムには、IAC、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)、ロータリー青少年交換があります。多数の青少年が、将来リーダーとなるために必要なスキルを身につけようと、ロータリーのプログラムに参加しています。

まず、IAC は 12 歳から 18 歳までの青少年のための国際ロータリーの奉仕クラブです。IAC は、支援や指導を与える RC が提唱して結成されます。第 2700 地区ではクラブ数が少しづつ増加しています。

毎年、IAC は少なくとも 2 つの社会奉仕プロジェクトを行い、そのうち 1 つは国際理解と親善を推進するものとされています。プロジェクトを通じて、インター アクターは地元社会や海外（2700 地区は近年台湾との交流）と友情のネットワークを築いています。145 の国や地域に 14,911 のクラブを擁する、IAC の現在の会員数は 342,953 人です。（HP の記載による）

ローターアクトクラブでは、やる気のある 18~30 歳の人たちが、リーダーシップや職業スキルを磨き、ロータリー会員など地元のリーダーと交わり、楽しみながらボランティア活動をしています。地元や世界の問題について考え、画期的な解決策を見出すなど、ローターアクターはグローバルに活躍しています。180 の国や地域に 10,698 のクラブを擁する、ローターアクトの現在の会員数は 203,298 人です。（HP の記載による）

ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA) は、ロータリーが実施する若者たちのための研修プログラムです。RYLA の対象となるのは年齢 14~30 歳の青少年です。RYLA はリーダーシップ、良き市民、人間としての成長を後押ししています。

ロータリー青少年交換に参加する学生は、最高で 1 年間、母国以外の国でホストファミリーと生活をともにし、学校へ通います。ロータリーの青少年交換プログラムによって、参加者は、新しい生活様式、さらには新し

い言語、そして自分自身について多くのことを発見することになります。また参加者は、自國やその文化、自分の考えを出会った人々に伝える若き親善使節として、親しい友人を作りながら、世界を一つにする役割を担います。これは、一生に一度の機会です。

今年の青少年奉仕プログラムの多くはコロナウイルスにより断念せざるを得ない状況にあります。しかし、今まで継続してきた事業はこれからも続いていきます。皆様のご支援をよろしくお願ひいたします。

小倉駅前早朝清掃 報告

日 時：5 月 21 日（土） 6 時～

参加者：小倉工業高校 IAC、

村上、原田（鉄）、杣、二村、角南、
佐竹、伊井、城、宮島、安田（堅）、雲田、
西東、伊藤（ご家族 3 名）、安田（裕）、青木



新緑の野山に萌える今日この頃、天候もよくとても爽やかな朝の清掃活動となりました。会員、伊藤会員のご家族の計 18 名、小倉工業高校 IAC13 名の総勢 31 名と、今月多くの方にご参加頂きました。早朝の気温も 17℃ と非常に快適な季節になり、とても気持ちの良い清掃活動となりました。清掃活動を通じて、朝の街を歩きますと、また普段とは違った街の顔が見えてきます。路地裏に知らない店を見つけたり、ショウウインドウのディスプレイに夏服が置かれているのに季節を感じたり。清掃を通じて心もキレイに。来月も、新しい発見が楽しみです。

【報告者：安田 裕一】

第 3512 回 例会 記録

5 月 22 日（日） 奉仕例会
・春の清掃登山例会（足立山麓）

会長の時間

杣 嶽 会長

15 日の日帰りの旅と洗身会には多くの会員に参加頂き、そして楽しく過ごして頂きありがとうございました。特に丸一日参加された皆様、大変お疲れ様でした。又、昨日の早朝清掃、本日の登山清掃にも IAC の皆さんを始め多数の参加を頂きまして誠に有難うございます。山道ですが、結構車の往来が多い様ですので、安全には充分気を付けてお願いします。又、「どうせやるなら」精神で徹底してゴミ一つ無い様に行って下さい。宜しくお願いします。

幹事報告

佐竹 幹事

・来週の例会は、ホテルの都合により会場が29階のリーガトップに変更となります。エレベーターで最上階までお上がりください。

出席報告

袖須 委員長

2021年7月1日：65名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ	出席率
当日の出席	70名	24名	—	42.86%
先週の出席	70名	43名	24名	95.16% 修正後

◆ゲスト 10名

- ・グエン ズイ ヴアン 氏（米山記念奨学生）
- ・IAC(小倉工業高校：顧問1名 生徒8名)

◆ビジター 27名（サインのみ）

◆名誉会員 1名

- ・鈴木 清 氏

ニコニコ献金

藤澤 副SAA

2,000円：累計金額 307,000円

原田 光久 君

①佐久間会員から加地伸行氏との共著『儒教と日本人論語と冠婚葬祭』をいただきました。これまで多くの著書をいただいているが、今度のも出来るだけしっかりと読もうと思います。有難うございました。

②去る15日(日)の春の日帰り旅行では、大変お世話様でした。妻は昼の部だけで帰りましたが、夜の部の金鍋の女将さんが妻のことをよく覚えて下さっていました。

春の清掃登山報告

5月22日(日)、3年ぶりに清掃登山が実施されました。晴天、風薰る絶好のコンディションのなか、会員・名誉会員25名に加え、米山記念奨学生のズイさん、小倉工業高校IACの生徒など合わせて36名が参加。小倉北区黒原にある忠靈塔から妙見宮、赤松林、メモリアルクロスを経由し、足立公園展望広場までの往復の行程で道路や周辺を清掃しました。



妙見宮への道すがら老年のボランティアが竹箒で道路脇を丁寧に清掃していました。赤松林から足立公園展望広場までの歩道には一定間隔で

竹箒と塵取りが設置されており、日ごろから清掃奉仕が行われているようで、全般的にゴミが少ないので印象的でした。

行きは1時間半程度の行程で勾配も比較的緩やかではありましたが、最後の展望広場までの階段が急だったので、到着して眼下に北九州市の景観を見たときには達成感が湧いてきました。お昼に弁当をいただき、下山し12時30分頃に出発点の忠靈塔に到着。行きと同じく安田裕一会員の指導のもとストレッチ体操をして解散となりました。

前日21日(土)の小倉駅前早朝清掃に参加された方にとっては2日連続の清掃奉仕となり、大変お疲れさまでした。両日とも多くの方に参加いただき改めて感謝いたします。

この日はその後、本村会員のご厚意で忠靈塔近くのご自宅でお茶会を催していただくこととなり、希望者15名が参加しました。湖月堂本店「喫茶去」で供されるお馴染みの「白玉ぜんざい」が疲れた体を癒してくれました。また、自宅に併設されたテニスコートで、九州地区の大学生上位ランカー選手による試合形式での練習も見学しました。まさに「非日常体験」。素晴らしいひと時をご提供いただいた本村会員に心より感謝申し上げます。

【報告者：社会奉仕委員長・伊井】



米山記念奨学会「特別寄付金」

5月20日寄付者

・原田 光久

合計 2021～22年度累計金額

3,000円 664,000円

次回例会予告

6月3日(金) 普通例会

- ・国歌齊唱
- ・ロータリーソング “2700のマーチ”
- ・クラブ協議会No.1(年間活動報告)